~京鹿の子絞の伝統技法を現代のライフスタイルに~

京鹿の子絞アートパネル

2020年1月17日~21日 パリ メゾン・エ・オブジェにて発表

京都絞美京ではこのたび京鹿の子絞の技法をほどこしたアートパネル「Shibori-Art panel」を製作しました。この製品は主に国内外のハウスメーカーやデザイナー等に部屋の装飾品として提案します。

網の生地に3種の絞り染め技法をほどこし、海中から光が差すイメージに染め上げた デザインのものと、鹿革に絞り染めをほどこして波を表現したものの2種で、いずれも 湾曲した合板に合わせることにより躍動感を取り入れました。





◆京鹿の子絞とは◆

「鹿の子絞」は絞り染めの一種で、総絞りにした模様が小鹿の背のまだらに似ていることからその名で呼ばれています。鹿の子絞の中でも京都で生産される絹の布に鹿の子を施したものは「京鹿の子絞」と呼ばれ、昭和51年に伝統工芸品に指定されました。

(株)京都絞美京

〒604-8863 京都市中京区壬生中川町2-3

tel. 075-812-7777 fax. 075-841-8322 E-mail: info@kyoto-shibori.com https://kyoto-shibori.com https://kizome-kyoto.com

担当:松岡輝一 携帯 090-3707-2207